



Ray Klingensmith

レイ・クリンギンスミス
2010-11年度 国際ロータリー会長



高砂

No. 4 6

Takasago Rotary Club

週報

クラブ会長方針

ロータリーの優しさと思いやりを地域へ

- ①高砂ロータリークラブの歴史と伝統を学ぼう
- ②職業奉仕と親睦の実践
- ③友愛奉仕基金の主旨を再確認
- ④ロータリー活動を広報し、地域に広めよう

例会記録 (2011. 6. 24 (金)) 通算2,854回

◆開会

◆唱歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆「四つのテスト」唱和

◆プログラム予定

7月1日 (金)	7月8日 (金)	7月15日 (金)	7月22日 (金)
クラブフォーラム 会長・幹事 (年間方針発表)	臨時総会 定款細則・決算・ 予算承認	クラブフォーラム 2011~2012 事業計画発表	クラブフォーラム 2011~2012 事業計画発表

◆出席報告

本日 6月24日 会員数50名 出席者 34名 出席率 79.07%
前々回 6月10日 会員数50名 修正出席者44名 出席率100.00%

◆MAKE-UP

寺崎 道雄会員 e - C L U B 6月21日 (6月10日分)
寺崎 道雄会員 e - C L U B 6月22日 (6月18日分)
西川 敏彦会員 高砂青松 R.C 6月22日
桂田 重信会員 高砂青松 R.C 6月22日
佐野 敏晴会員 国際ロータリー第2680地区
2010-11年度地区大会 3月12日

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

信原智彦会長・脇谷政孝幹事……一年間ご支援ご協力いただいた皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

伊地知正治会員……引継家族例会、チャリティーゴルフコンペ等お世話になりました。

河合 利昭会員……先日は家族例会で酒癖の悪い妻がお世話になりありがとうございました。会員様方にご迷惑を掛けていなかったか少し心配です。これからもご迷惑を掛けると思いますが…。

永野 力会員……信原会長、脇谷幹事一年間御苦勞様でした。

伊藤長次郎会員……会長、幹事さん始め役員の皆様の御配慮により楽しい一年でした。

西川 敏彦会員……結婚祝を頂きましてありがとうございました。しばらく勝手しますが、申し訳ございません。

明石 R.C 河合宏昭会員……先日は、高砂・高砂青松ゴルフコンペにオブザーバーで参加させて頂き有難うございました。世間話をしながら、楽しく過ごさせて頂き又、コンペに参加及び賞品を頂けるとは予想外で感謝致しております。感謝の気持ちを、大変失礼かも知れませんが、高砂ロータリークラブ・高砂青松ロータリークラブのニコニコ箱にお納めいただければ幸いです。

早退2名

◆幹事報告 (2,854回)

◎6月20日(月) 会長・幹事にて神戸新聞東播支社に出向き、神戸新聞厚生事業団宛に義援金63,541円をお渡ししました。

◎6月17日(金)、加古川総合庁舎にて開催された『東播磨流域文化協議会総会』に会長代理として出席しました。

◎米山記念奨学会より「ハイライトよねやま135号」が届いております。

◎明石南R.Cより週報が届いております。

◎淡路グループよりIM記録誌「ロータリーの奉仕を考える」が届いております。

※例会変更のお知らせ

◎姫路R.C 7月12日(火) → 14日(木) 12:00～

西播第一グループ合同例会 於：姫路キャッスルホテル

◆本日のプログラム

「2010-2011年度 会長・幹事最終例会ご挨拶」

◎信原智彦会長ごあいさつ



会長退任にあたり、改めて植杉先生、松田先生のご冥福を祈り、一年間務めさせていただいたことに心よりお礼を申し上げます。

大村直前会長から会長のご指名をいただき、いくら順番で覚悟をしていたと言え、身が引き締まる思いよりも、正直煩わしい思いがいたしました。

特に厄介なのが会長の時間、話題の乏しいそしてあがり症の私にとりまして、年間46回の例会を思うと本当に憂うつになります。高砂クラブには断れないというルールがあります。どうせ断れないなら自分の想い、考え方、そして私自身のパフォーマンスさせていただこうと、会長の時間の数分を十二分に活用させていただき本当に有難うございました。

そして、6月の会長の時間は、会員の皆さまにお礼を申し上げるひと月とさせていただきました。庄司委員長を始め米山奨学委員会には、全国の米山奨学寄付の平均額に達するよう会員の皆さまにご負担をお願い申し上げますご苦勞をしていただきました。

また、大村委員長のロータリー情報・広報委員会においてはクラブ奉仕委員会とともに新会員のインフォメーションを開催していただき、そしてより充実した広報を地域に発信していただきました。

出席委員会においては、西川委員長を補佐していただいた委員の皆さまにより、2680地区内でも高水準の出席率を達成していただきました。

S A Aにおいても中野委員長を助けていただいた、後藤、高木両副委員長に心よりお礼を申し上げます。また、7月1日には喜始会計、守光副会計のもと砂川先生に会計監査をお受けします。よろしくお願いいたします。

そして、脇谷幹事、一年間本当にご苦労さまでした。そして、有難うございました。私の意とすることを具体的に行動するとともに、その想いを各委員会に進言していただいて本当にご迷惑をおかけしたと思います。

私もよく注意をされました。私が物事を確認すると、彼から必ず返ってくる言葉が「以前にも言ったでしょう。」という言葉です。心に突き刺さる時もあります。まあ、このような頼りない私を支えていただいた素晴らしい幹事だと思います。これからも、このような私ですが迷惑な友達としてよろしくお付き合いをお願いいたします。

また、次年度の覚野会長、西田幹事両予定者、このコンビも本年度以上に味があるクラブ運営をしていただけると、今から大変楽しみにしております。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、病氣療養中の坂牛先生、井上先生の日でも早いご回復をお祈り申し上げます。会長のご挨拶とさせていただきます。一年間本当にお世話になりました。そして、有難うございました。

◎脇谷政孝幹事ごあいさつ

とうとう最後となりました。2月18日の例会時に「これまでに学んできたこと」と題し、上期報告をさせていただきました。今回は主観的なお話しをさせていただきます。題して「この一年での喜・怒・哀・楽」です。

「喜」・・・喜ばしいできごと

- ・伊藤長次郎会員55年100%連続出席表彰、年間出席率優秀クラブ表彰等
- ・本年度末に純増2名・会員数50名達成
- ・何よりもロータリアンとしての知識・経験豊富な信原会長の下でお仕えし、学ばせていただいたことが「喜び」です。



「怒」・・・怒りにまでは達していないが、疑問に思うこと

幾度も地区セミナー等に出席し、その都度学びも発見もあったが、R I方針の下、義務化された対応や報告を重ねる度に「こうするべし」に近い方向性を強いられている感が募ってきました。求められることに形だけでも応えていこうとする中で、ゆとりあるロータリーライフからどんどん遠ざかっているような気がします。本来の“高砂らしさ”を考え、見失わない高砂R. C独自の取り組みが必要ではないかと考えます。



「哀」・・・悲しいできごと

・植杉安夫氏、松田怜氏2名の会員のご逝去

植杉氏とは入会時よりプログラム委員会にて座席がお隣だったこともあり、ロータリーについての想いや戦時中のご体験など、多くのお話しをさせていただきました。

1914年生まれ、約50年の年齢差の大先輩と接した時間は自分自身にとってたいへん有意義でした。昨年ご病気が判明してからは特に、例会にご出席されている時は必ず言葉を交わし、自分自身が安心していました。いつか来るお別れの日が怖かったからです。本年度私が唯一出席できなかった例会が植杉氏の最後の例会となってしまい、とても心残りです。お亡くなりになった当日のことをおうかがいし、その生き様はまさしく「ザ・ロータリアン」であったと思います。植杉氏、松田氏ご両名のご遺族より「故人にとってロータリークラブは生きがいでした」というお言葉をいただいたことも忘れません。



「楽」・・・やっぱり楽しくなければ

3月11日の東日本大震災も含め、いろんなことがありました。振り返ればいつも誰かに助けていただきました。未熟な私の配慮の至らぬ言動に、不快な思いをされた方々もいらっしゃると思います。どうか“友愛の情”でお許し下さい。幹事としての職務を優先し、例年より“濃いめ”のロータリーライフを送ってきて感じたこと。それは高砂R.Cは私にとってそんなに「居心地の悪いところ」ではないということです。



「入りて学び、出でて奉仕せよ」という言葉があります。幹事として学んだことを、一会員として活かせるよう努めてまいります。これまでお力添えいただいたすべての方々に心から感謝申し上げ、信原年度最終例会のご挨拶とさせていただきます。

会長 信原 智彦 幹事 脇谷 政孝
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 大久保義郎
例会場 高砂商工会議所2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/